

志成館が甲子園に出場決定！

社会科 橋本 博

「志成館が甲子園出場？」と言っても野球ではなく、“観光甲子園”に志成館から初出場することになりました。先ごろ福岡市で行われた観光教育についての学会に参加する機会があったのですが、そこで観光甲子園のことを初めて知りました。今回はこのテーマでお話ししましょう。

【“観光甲子園”って何？】

2009年からスタートした“観光甲子園”は、全国の高校生たちが地元の名誉をかけて、観光プランを競い合うコンテストです。全国から80校近くの応募があり、最初は書類審査による予選があって、その中から10校が選ばれて本選に出場します。本選に出ることになればメディアからの取材が殺到して一躍学校の認知度が高まります。

これまで一番多くの出場校を出したのは26校の北海道、ついで21校の兵庫県、九州では10校の長崎と福岡が最多で、熊本は2校と全国で最下位クラスです。前回は熊本の鹿本農業高校が、テーマ“熊本の宝物「みさを大豆」でみんなを笑顔にしたいモン！！”で初の本選出場を果たしています。

【これからの予定】

予選のエントリーは4月から受付が始まり、6月に終了なのであまり時間の余裕はありません。テーマは2つあり、ひとつ目は地元地域の観光プランです。ふたつ目はインバウンド（日本に来る外国人）の数の増加作戦です。それぞれのテーマごとに3つのプランを用意して書類を作ります。

このコンテストの目的は、高校生が自分たちの住む地域の魅力を再発見するいろいろなプランを考えさせるためにいろんな地域に出かけ、様々な人たちと出会い、企画を練り上げ、それを自分の言葉で表現できるよう訓練することです。

報告者の神戸夙川大学の先生によれば、これに参加した高校生にはこんな変化があったそうです。コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力が高くなった、生徒自身が意欲的に課題に取り組むようになった、自分が住んでいる地域の魅力を再認識した、地域との一体感が高まったなどです。

与えられた知識をただ覚えこむだけの勉強ではおもしろくないし、将来の役にもたちません。自分で考え、自分で行動し、自分で相手に伝える訓練をするのです。つまり、観光を通して教育をする実践の場がこのコンテストなのです。志成館の生徒にもそんな場を用意してあげたいということで参加を決めました。これから毎年続けていくつもりです。

とりえず、春休みになる前に3年生の中からチームリーダーを決め、自分の住む地域を紹介するいくつかのプランを作るように指示してあります。それをたたき台にして5月いっぱいプランを練り上げ、地元の協力を得ながら予選に挑戦する予定です。



これからしばらく志成館は観光一色、1・2年生の皆さんもいろいろアイデアがあったらどんなことでも構いませんのでどんどん出して行ってくださいね。

橋本先生のコミックセラピー

農園療法や音楽療法など様々な活動から癒しの効果が認められるようになりましたが、実はマンガでも証明されるようになって来ました。そんなマンガによる癒しを「コミックセラピー」と言います。

家族の誰もが楽しめて、みんなが元気になる
「マンガのセリフ」を集めたマンガ



ワンピース ストロング ワーズ
ONE PIECE STRONG WORDS 2

集英社新書 [集英社]

原作：尾田栄一郎 / 著：内田樹^{たつる}

このコーナーではこれまで、みんなが元気になるようなマンガをいろいろ紹介してきた。では私自身はどんなマンガを読んで元気をもらってきたのか、今回はそんな作品を紹介したい。

私は1948年生まれ、団塊世代で、もう65歳を過ぎた高齢者なのだがこの年齢になるまで一度もマンガを手放したことがない。同窓会に行くとほとんどの話題が病氣自慢、孫自慢ばかりだが、私にはそんな話には興味がなく、最近読んだマンガの話をもみんなにしまくっては顰蹙を買っている。「マンガは最高、最強の元気の素(もと)！」が私の口癖だ。

特に関心があるのが「週刊少年ジャンプ」、さすがに日本一売れている雑誌だけあってクオリティが高く、毎週目が話せない作品が目白押しだ。

「ナルト」「ワンピース」「ソーマ」「トリコ」「黒子」「暗殺教室」「こち亀」など、どれもがイチオシ作品ばかり。興味がある人は1年生の教室にここ半年分ぐらいのバックナンバーを揃えているので、ためしに読んでみて欲しい。(雑誌は教科書なので大切に読むこと)

強力連載陣の中でも私が一番楽しみにしているのは、もちろんワンピース(略称OP)だ。10年以上の長期連載になってしまったので読まず嫌いの人が結構多いが、一度ははまったらもう抜け出せない。うちでは30歳代の娘、5歳の孫の3世代がこのマンガから元気をもらっている。

今回取り上げるのは『ONE PIECE STRONG WORDS 2』。尾田栄一郎が、マンガの中で登場人物たちに語らせてきた言葉は、もう10年以上も読者の心をつかんで放さない。主人公の言葉だけではなく、脇役や悪役の言葉にさえも魂が宿っている。思想家であり武道家でもある内田樹は、OPの作品の中からそんな言葉を100個選び、それぞれに独自の解説を加えている。

私は元海軍三大将の1人だった青雉(クザン)が好きだ。海軍を去り、一人で何かに闘い続けるクザンの面構えを見て、主人公の敵役であるドフラミンゴがポツリとつぶやくセリフがたまらない。

「ただの放浪者と……」

何かを決断した男の顔は違う……！」(35ページ)

OPに出てくるセリフはどうしてこんなに心に迫るのか。絵の迫力なのか、登場人物たちのキャラクター性なのか、言葉が簡潔だからか、その秘密は小論文の授業の時に解き明かしてみたいものだね。

健康になっていこうプロジェクト『自律神経強化 トイレでこっそり3分自己流ヨガ・ストレッチ』



石のように硬くなった肩こりが楽になるポーズです。

私の自己流ストレッチはどれも簡単ですぐできますが、これはことさら簡単です。座りながらもできますので、「今、肩が凝っている」…という方は、ぜひやってみてください。

<引用 Web ページ>

『自律神経・腰痛・肩こり・便秘・不眠にこれが効いた！ 図解つき☆』
<http://seiji.livedoor.biz/archives/54567498.html>

ガチガチ肩こり解消ポーズ

- 1) 両肩が耳につくようなイメージで、肩をいからせます。それから息を吐きながら脱力。
- 2) 頭を前に突き出したり、あごをひいて後ろにのけぞらせたりして肩の上げ下げをしてみてください。

ストレスで肩がガチガチに痛むときにも、このポーズは有効です。あまりに肩が硬くなっていると、最初は何も感じないのですが、頻繁にやっていると、段々、ほぐれてきますよ。



日	曜	
1	木	【大受】集中講座終了／【高校】復習講座終了
2	金	バス旅行(グリーンランド)
3	土	「憲法記念日」
4	日	「みどりの日」
5	月	「こどもの日」
6	火	(振替休日)
7	水	【大受】前期開始／【高校】前期開始
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	【高校】二者面談
13	火	
14	水	【高認】本試験出願締切
15	木	
16	金	
17	土	【高校】保護者会
18	日	
19	月	【大受】二者面談
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	【高校/大受】総合学習(進路適性検査)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

■2日 バス旅行 ※授業は終日休講です。

各生徒のお互いの親睦を深め、気分のリフレッシュを図るために、貸し切りバスで荒尾市のグリーンランドに行きます。当日は朝10時に熊本校に集合し、17時30分頃に熊本校で解散の予定です。

参加を希望する生徒のみなさんは、必ず別紙の案内プリントをご覧の上、5月1日(木)までに参加費と参加申込書をご提出ください。

高等学院

■7日 「前期」開講

授業が始まります。時間割をよく確認しましょう。

■12～16日 二者面談

勉強・学校生活のことなど、生徒のみなさんと担任の先生がひとりひとり話す時間です。

事前に希望日時の調査を行うため、この期間のいつが良いか、考えておいてください。

■17日 保護者会

熊本校6階多目的ホールにて、全体での保護者会を行い、その後各学年での懇談会を行います。

準備の都合がございますので、15日までに出欠をご連絡いただきますようお願いいたします。実施時間など詳細は、別紙案内プリントをご覧ください。

大学受験科

■7日 「前期」開講

5/1までの「集中講座」では、時間割に「英語」とのみ表記されていたものも、「文法」・「解釈」・「読解」・「構文」などと分化して表記されるようになります(他教科も同様です)。いよいよ本格的な受験勉強に入ります。受講生と講師陣とで総力戦を行い、必ず合格を勝ち取りましょう。

■19日～23日 二者面談

- ・5/7から希望する面談日時をお聞きます。
- ・今後の受験スケジュールを確認するとともに、入手したい情報をヒアリングします。

高認受験科

次回の高認試験は、8月5～6日です。

14日(水)が受験願書の提出締切日です。試験までの期間、基礎的な部分の復習から始め、合格ラインを十分超えるほどの実力到達を目指します。

問題を繰り返し解き、力をつけていきましょう。

■ 3月末～4月の主なできごと ■

4月11日(金) 入学式・開校式



熊本校の多目的ホールにて、平成26年度の高等学院入学式・開校式を行いました。

新入生への合格通知書授与、学院長・講師などから挨拶を行いました。中道学院長からは、「人は弱いもの、歩みには困難もある。壁にぶつかってもぶち壊そうと思えば道は開ける。信じて歩み続ければ実現する…志成館の精神である。」といった内容のお話を頂きました。

各講師の挨拶前には、生徒会役員による生徒目線での紹介があり、時にはホールに笑い声も響きました。

閉式後は教室に移動し、各学年でのホームルームを実施しました。新1年生と、今年度から転入した2・3年生など初日の顔はみんな緊張気味でしたが、ひさしぶりに校内はとても賑やかでした。これからそれぞれ高校生活を一緒に過ごす中で、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

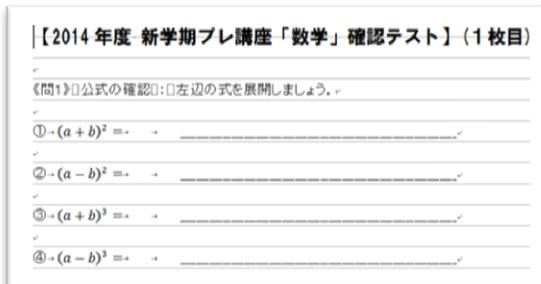


春休み期間中、**3月24日(月)**は高等学院の新2・3年生の离校日でした。前年度に使用した教室の掃除と片付け、さらに新教室への移動を行いました。

翌日の**25日(火)**、高等学院の新1年生になる生徒を対象にした説明会を行いました。各講師の挨拶、行事の予定、学校生活の送り方について説明を行いました。



3月31日～4月8日 大学受験科新学学期プレ講座



3月31日～4月4日の5日間、大学受験科「新学学期プレ講座」を実施しました。国語・数学・英語、毎日50分ずつの授業を実施し、4月7・8日には確認テストとその解答・解説を行いました。

将来の夢、それを叶えるための進路…学校によっては入試の方法や受験に必要な科目などバラバラです。まず入試を受験するためにどの科目の勉強が必要か、理解が不十分な分野は何か、よく把握する必要があります。

4月18日(金) 高等学院 新入生歓迎会



熊本校・八代校の両校で、平成26年度から高等学院の生徒になったみなさんの歓迎会を行いました。

熊本校ではハンバーガー・ジュースを囲み、ジャンケン大会や志成館マニアクイズ大会を生徒会進行で行いました。また、八代校ではピザ・ジュースを囲み、“大富豪”などのトランプ大会をしました。



先生たちのつぶやき

5月の空。今年も恒例のバス旅行(グリーンランド)が近づいて来ました。『絶叫系』アトラクション希望者は、私と一緒に回りましょう！なぜ、ジェットコースターは、怖いのか？それは、「速さが速くなるから」です。いわゆる、「加速度」の問題です。1年生の皆さんとは、「科学と人間生活」の授業で、加速度の勉強をしていきましょうね！(^)！

まあ、勉強のことはいいので、バス旅行は、みんなで楽しみましょう！楽しみで「前日に眠れないで、朝方眠りこけて寝坊しました。」ってことだけはありませぬように…あっ、これは私のことか…(— —)!!(清田)



新しい年度が始まりました。なにごとにも新しく始めるときは、何かしら緊張してしまいます。大人になると緊張しなくなるのだらうと思っていたのに、今になっても緊張したりするのが不思議です。生活スタイルが新しくなる4月を、自分自身のリニューアル期間だと思って、新しい自分を早く自分なりに気に入って、新生活を楽しみたいと思います。(中熊)



巻頭でたくさんしゃべったので今回は控えめに…

味噌天神のお祭りを盛り上げるために、君たちにもお手伝いお願いします。地域に愛される志成館をめざすためにもね。(橋本)



振り返れば今から18年前、この「志成館」で働き始めたのが、私の熊本での生活の始まりでした。あの頃を思い出すと、まだ子供も小さく、懐かしくてなりません。志成館を辞してから、長い間別の学習塾の大学受験指導部で働いてきましたが、再び志成館に戻ることができ、本当に嬉しくてなりません。生徒と保護者の方々と心から向き合い真っ直ぐに仕事ができると思うと、こんなやりがいのあることはありません。通信制高校では授業も行っていないところが多いのですが、「①通年での授業カリキュラムを持ち、②進路指導が本当に熱心で且つ実績があり、③大学に進学したければ、そのまま大学受験科に移行できるシステムを持つ」志成館は、本当に素晴らしいと思います。志成館がいよいよ多くの人に喜ばれるものになるために、努力してまいります。(濱津)

新学期がスタートして、一ヶ月が経ちますね。新入生や転入生の皆さんは、新しい学校での生活に慣れましたか？私も新学期は無意識に緊張しているのか帰宅し、食事をとった後、いつの間にか寝てしまい、気付くと朝方近くになっていることがあります。ということで、教室での勉強も良いですが、5月2日(金)はバス旅行。屋外で思っきり身体を動かして楽しみましょう！！(金丸)



いつしか桜も終わり、出勤途中の道路脇にはツツジが咲き始めています。

新学期の緊張と張り切り過ぎて、少し疲れている生徒もチラホラ見受けられますが、早く自分のペースを見つけて、良い意味でも無理のない学校生活を続けてほしいと思います。(高橋)



錦帯橋…山口県岩国市を流れる錦川にかかった木造アーチ橋で、“名勝”／“日本さくら名所100選”にも選定されている場所です。4月6日(日)に見に行きました。

当日は熊本駅を朝5時51分に出発し、JR線379.4kmの距離を普通列車だけ乗り継ぎ、岩国駅に13時17分に着きました。あいにくの天気でしたが、錦川の川沿いに満開の桜の木が連なり、大変キレイな光景でした。

錦帯橋のものには、テレビ番組『ナニコレ珍百景』でも紹介された“ソフトクリームの種類日本一、120種類！”で有名なお店「むさし」があります。定番のバニラ・抹茶・イチゴ・チョコ味から、ラムネ・シナモン・カルピス・黒蜜・ヨーグルト味、さらには納豆・にんにく・茶漬け・ラーメン・わさび・伯方の塩味など、注文をためらうものも。(^)；

数ある“変わり種”から私は「ハバナロ味」(350円)を注文しました。外見はごく普通のバニラソフトですが、中にはハバナロスパイスが多く練り込まれており、甘いソフトクリームを食べながら辛くてむせて咳き込むという大変珍しい経験ができました。(山口)



子の悩み持つ
親への支援を

清田一弘 51

NPPO理事長

(熊本市)

子どもの不登校・非行などで悩んでいる「親の会」を真南で始めて6年。初参加の方は、本紙短信欄の小さな記事や市報を

握りしめて来られる。

参加した親たちは、子どもの悩みで暗闇をさまよっておられる。確かに苦しみを聞いてもらえ

ことは大切。しかし、暗闇の中を一緒に手を引いて案内してくれる人の存在も必要だと感じる。

「親の会」にたどり着かれた方には、力にな

ていただける人や関係機関に協力を仰ぎ、前に進めるようサポートができれば。しかし、まだまだ不十分だ。

そこで、行政に期待したい。総合窓口を開設し、相談内容や居住地から、個々の「案内人」を紹介していただきたい。例えば、地域の民生委員や児童委

員の方々を中心に、関係機関と連携しサポートしてもらえれば、暗闇の中で「こっちの方が近道ですよ。出口はもうすぐですよ」と案内してくれる人が多くいてほしいと願わずにはいられない。

若者コーナー

勝利に向けて
全力を尽くす

多田隈美里 17 高校生

(熊本市)

「ビー」。グラウンドに響き渡る笛とともに、沸き返る観客席。サッカーの試合が始まった。1点でも多くゴールを奪

たチームが勝利する。その1点を取るために毎日、練習を重ねてきた。どんなにきつく、くじけそうになっても、勝利をつかむために、あきらめなかった。

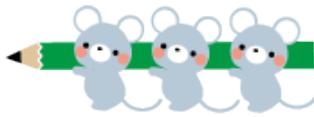
その全を出す時。全力でボールを追いつけた。ゴールを狙った。「ビー、ビー、ビー」。試合が終わった。結果は1-2。負けた。勝利をつかむことはできなかった。その場に倒れ、泣いた。ただ悔しかった。「次は負けない。心に誓った。1年たった。あの試合の悔しさをバネに、今日まで練習してきた。また、同じグラウンドにたった。試合が始まった。今まで流した汗と涙を思い、全を出して走り続ける。勝利をつかみ取るため。

「ビー、ビー」。試合が終わった。結果は1-2。負けた。勝利をつかむことはできなかった。その場に倒れ、泣いた。ただ悔しかった。「次は負けない。心に誓った。1年たった。あの試合の悔しさをバネに、今日まで練習してきた。また、同じグラウンドにたった。試合が始まった。今まで流した汗と涙を思い、全を出して走り続ける。勝利をつかみ取るため。

『熊本日日新聞』の投書コーナー“読者ひろば”に、高等学院3年生の多田隈美里さん(左)、志成館職員

の清田先生(右)の投稿がそれぞれ掲載されました。

投稿に挑戦しています。興味がある生徒のみなさんは清田先生に声をかけてください。



※『SHISEIKAN!』通信の挿絵は、『イラストわんぱぐ』(<http://www.wanpug.com/>)のフリー素材を使用しています。

志成館

日本航空高校【熊本キャンパス】

志成館高等学院

志成館【高認受験科】

志成館【大学受験科】

〒862-0973 熊本市中央区大江本町7番3号 (味噌天神バス停徒歩0分/味噌天神となり)

TEL 096-366-1008 FAX 096-371-3871 ホームページ URL: <http://www.siseikan.net>

ご意見・ご感想をお聞かせください。

メール: siseikan2shin@gmail.com